

事業番号	10 06 15	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県単急傾斜地崩壊対策費			担当課	部局	建設部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	砂防課	
	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり	E-mail	<a href="mailto:sabo@pref.nagano.lg.jp">sabo@pref.nagano.lg.jp</a>	
				実施期間	S43 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律第12条により指定された急傾斜地崩壊防止区域において、落石防止施設や法面工の整備を行い、住民の生命や人家等を保全する。		
現状	土砂災害発生時に人的被害の割合が高い災害時要援護者関連施設がレッドゾーン(土砂災害特別警戒区域)内に55施設あり、平成23年度末までの着手施設数は19施設である。対策を必要とする施設は多数存在する状況である。		
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	<input checked="" type="checkbox"/> 左記の説明、根拠法令等 急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律第12条	

事業内容	① 成果目標(H24)					
	平成24年度までに保全人家戸数10,298戸とすること。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	急傾斜地崩壊対策事業	直接	鈴子区域他30箇所において斜面対策や落石防護施設の施工、地質調査、測量、設計、用地補償を実施した。	83,230	138,394	78,400
合計			83,230	138,394	78,400	

事業	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	
		予算額	前年度繰越	240,180	87,086	55,624
	当初予算	95,600	92,000	83,230	78,400	
	補正予算	118,991	75,776	47,693		
	合計(A)	454,771	254,862	186,547	126,552	
コスト	Aの財源	国庫支出金	229,676	3,600		
		県債	55,000	100,000	146,000	85,000
		その他(繰入金)	129,200	109,902		
		一般財源	40,895	41,360	40,547	41,552
	決算額(B)	373,285	199,238	138,394		
	概算職員数(人)	3.42	1.90	1.23	0.87	
	概算人件費	-	-	-	-	
	概算事業費(B(A)+C)	373,285	199,238	138,394	126,552	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
保全人家戸数	10,434戸	10,298戸	10,490戸	達成	—
災害時要援護者施設対策着手数	19施設	—	—	—	37施設

目標に対する成果の状況	急傾斜地崩壊対策施設の整備を行い、平成24年度末までに10,490戸の人家が保全され、期待どおりの結果が得られた。
-------------	-----------------------------------------------------------

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、箇所毎の事業内容を精査し、効率的、計画的な事業執行を図ることにより、急傾斜地の崩壊による災害から生命・財産を保護する必要がある。